

# 板橋区発達障がい者支援センター あいポートとは

発達障がいのある人が生きやすい社会をめざして、利用者一人ひとりの特性に合わせた障がいの理解、社会参加の場の提供、環境整備、普及啓発などの支援を行います。

※当センターは板橋区の委託事業です。

※福祉サービス受給者証や障害者手帳の取得は必要ありません。

## センター利用対象者

板橋区内在住でおおむね16歳以上の発達障がいのある方、発達障がいの疑いのある方、そのご家族、関係機関など。

※ご利用の際はお電話でご予約ください。

## 施設の開所日・開所時間

火曜～土曜 / 時間 10:00～18:00

(月曜・日曜・祝日・及び12月29日～1月3日を除く)

☎ 03-5964-5422

【相談受付電話】火曜～土曜 10:00～17:00

## 関連事業のご案内



就労継続支援  
B型支援事業所  
ココロネ  
ワークス

主に発達障がいのある方が安心して通所し、その人ならではの力を発揮しながら、将来に希望が持てるように支援します。  
※板橋区民の方はあいポートの各事業と併用できます。

## 施設へのアクセス



### 【電車をご利用の場合】

東京メトロ有楽町線・副都心線、西武有楽町線

「小竹向原駅」徒歩約8分

### 【バスをご利用の場合】

・赤31(国際興業バス/関東バス) 王78(都営バス)

「小茂根」徒歩約13分

〒173-0036

東京都板橋区向原3-7-9

ココロネ板橋1階

板橋区発達障がい者支援センター

運営 社会福祉法人 関西中央福祉会

<https://i-port.cocorone.space/>

QRコードからも  
Webサイトへ  
アクセスできます



板橋区発達障がい者支援センター  
あいポート



## 発達障がいとは？

生まれつきの脳の機能障がい、発達に凹凸があります。  
対人関係・社会性・想像力に困難があり、  
幼児期や小学生時代から生きにくさを感じる方や、  
感覚過敏・視野の狭さ・不器用さなど、  
身体症状のある方もいます。  
会話だけで適切な情報を汲み取れない、  
冗談を真に受けてしまうなどのコミュニケーション障がい、  
学校や職場での生きづらさにつながっています。

## このような時はご相談ください

- ・がんばっているのに怒られてばかり
- ・時間管理が苦手な約束を守れない
- ・小さいころから周りとなじめない
- ・思いや考えを人に伝えるのが苦手
- ・忘れ物や失敗が多い
- ・ひきこもり状態をなんとかしたい

# あいポートの 取り組み

## 相談

※面接相談は予約制です。

日常生活や対人関係の困りごと、福祉サービスの利用や精神科の受診、仕事に関することやひきこもり状態について、またプログラム利用などご相談をお受けします。必要に応じて担当の職員が面接や同行、訪問などを行い継続的に支援します。支援機関からのご相談もお受けいたします。



## 家族支援

障がいの理解、精神科医療との付き合い方、自立や社会参加についてなど、ご家族のニーズに応じた学習会や情報交換を行います。

## 普及啓発

区民への情報提供、講演会や学習会の開催、広報誌の発行などを行います。

## 社会参加訓練

※利用するには登録が必要です。※利用料無料

### グループワーク

 ※利用年限は3年です。

ひきこもりがちな生活から外出する第一歩、人との交流に慣れるためのプログラムです。10人以内程度の固定したメンバーで活動します。



### 選択制プログラム

仲間との交流や生活を豊かにするプログラムを提供します。利用するみなさんの意見を取り入れながらプログラムを作っていきます。

### 個別支援室

集団参加に自信のない方が、安心して利用できる訓練の場所です。障がいの自己理解、生活リズムの改善、就労準備等の目的を設定し、自分のペースで個別作業をします。

